

こうして新市が始まった



↑本庁舎で行われた開庁式



↑山手支所で行われた開庁式



↑清音支所で行われた開庁式

平成17年3月22日、新「総社市」が誕生しました。平成15年10月1日に総社市・山手村・清音村合併協議会が発足してから、約1年半の道程でした。その間、住民の皆さんの代表者を含む協議会委員26人によって合併協議会が13回開かれました。その協議会の中で、昨年7月13日に新市の名称を「総社市」と決めたのははじめ、新市に関する重要なことが次々と決められました。そして、昨年9月11日に3市村長が合併協定書に調印し、合併が現実的なものとなりました。

記念すべき合併当日となったこの日、午前8時から本庁舎、山手・清音支所で開庁式が行われました。

本庁舎では、多くの市職員や関係者が見守る中、消防職員によって新しい市旗が掲揚されました。その後、市長の職務執行者を務める風早昱源旧山手村長が「市民の参画のもと、交流と連携によって地域の一体性を確立していくことが、新しい総社市の第一歩になります」と式辞を述べました。さらに、風早昱源市長職務執行者、栗田交三前旧総社市教育長らによってテープカットが行われ、新市のスタートを祝いました。

山手・清音支所でも同様に市旗が掲揚されました。また、支所名を記した看板の除幕も行われました。

新市のデータ  
と  
私が望むこと

児童の交流で視野の広い子に

山手には、幼稚園も小学校も1つしもなく、他園や他校との交流がありませんでした。狭い地域でこぢんまりと育っていたように感じます。合併で、幼稚園も小学校も数が増えますので、学習や音楽、スポーツの面などで交流が広がり、切磋琢磨しながら視野の広い子供に育ってもらえればと思います。PTAの交流もできればと楽しみにしています。



角田 操さん  
(宿)

ボランティアの輪が広がれば

私はビデオクラブに参加して、清音村内の行事や施設などを撮影していただきました。今後は、範囲が広がるので、まだ私が知らない良い所を記録に残していきたいですね。

清音は、ボランティア活動が盛んな所なんです。合併でボランティアをする人の輪が広がっていけば、すばらしい都市になるんじゃないかと思えます。



斎藤道明さん  
(清音上中島)

行事への参加楽しみ

山手の村民センターや清音のふれあい広場など、山手や清音にはすばらしい施設があったのは知っています。何度か行ったこともありましたが、これまではいつどんな行事があるのか分かりませんでした。合併して両地域の情報もこれまでに以上に入ってくると思うので、これからは、両地域の行事などにも参加し、自身の楽しみも増やしたいと思っています。



片山愛子さん  
(三須)

人口  
67,733人  
男 32,800人  
女 34,933人

世帯数  
22,745世帯

(平成17年3月22日現在)

面積  
21.2km<sup>2</sup>

幼稚園数・園児数  
18園・1,050人

小学校数・児童数  
15校・3,909人

中学校数・生徒数  
4校・2,109人

(平成16年5月1日現在)

公民館 6館

公民館分館 19館

支所 2か所

出張所 3か所

図書館 1館

文化財の数

国指定 14  
備中国分寺五重塔など

県指定 16  
宝福寺など

市指定 40  
鬼ノ身城跡など